

令和7年度 協働のまちづくりチャレンジ事業申請書

※提出された申請書の内容は、個人情報を除いて公開する場合がありますので、ご了承ください。

※太枠の中をご記入ください。

申請部門	スタート部門
	※プルダウンから選んでください

【1】事前相談

(1) 市民活動サポートセンターコーディネーターへの事前相談 ※スタート部門は必須、一般・団体連携部門は任意です

コーディネーター名	小幡コーディネーター、水本コーディネーター
事前相談日	2025/2/22(小幡Co)、2025/2/26(水本Co)
	※複数回相談した場合、全てご記入ください

(2) 協働を希望する課への事前相談 ※スタート部門は任意、一般・団体連携部門は必須です

協働希望課名	市民協働推進課、障害福祉課、スポーツ振興課
事前相談日	2025/4/15
	※複数回相談した場合、全てご記入ください

【2】応募要件

該当する部門の応募要件の太枠内に、○を記載してください。(プルダウンになっています)

団体要件		
該当の部門	要件内容	
全部門共通	5名以上で構成し、主に金沢市内で活動し、今後も活動を予定している団体である。	○
スタート部門	事業内容にかかわらず、この部門で過去に採択された団体ではない。	○
スタート部門	法人格を取得しておらず、かつ設立から3年以内の団体である。	○
一般部門、団体連携部門	運営に関する規約等があり、1年以上の活動実績を持っている。	
一般部門	事業内容にかかわらず、この部門で過去3回以上採択された団体ではない。	
団体連携部門	事業内容にかかわらず、この部門で過去2回以上採択された団体ではない。	
団体連携部門	異なる複数の団体による連携提案である。(申請者・団体概要をそれぞれ記入要)	
事業要件		
該当の部門	要件内容	
全部門共通	営利活動、宗教・政治活動を目的としない。	○
全部門共通	申請事業について、国、地方公共団体又はこれらに準ずる団体から助成を受けていない。	○
全部門共通	既に地域や団体が実施している事業そのものではない。	○
全部門共通	翌年3月31日までに事業を完了できる。	○
一般部門、団体連携部門	昨年度採用されていない事業である。(昨年度採択されている事業で、新しい工夫・発展性が見受けられる場合は除く)	

設立年月日（西暦）	令和7年 3月 23日 （設立 1年目）
団体概要	※記入しきれない場合、別に資料（団体パンフレット、HP等）を併せて提出してください。
（1）設立の目的 <small>※設立のきっかけや現在に至る経緯等</small>	①精神障害をはじめとする生きづらさを抱える人が自由に参加でき、安心して過ごせる居場所を作る。 ②生きづらさや障害特性、悩み事について安心して話せる場を作り、交流やセッションを通して認知（物事のとらえ方）やコミュニケーションについて考え、仕事や生活での負担を軽くする手助けをする。 ③趣味や好きなことを語り合うことで楽しい時間を過ごしていただく。 ④人と人、福祉サービス、機関や団体をつなげるハブの役割を果たす。 上記の目的から設立に至った。
（2）今後の目指していきたいこと <small>※団体ビジョンや団体ミッション等、将来達成したい理想の状態や目標、団体が果たすべき存在意義等</small>	上記①～④の目標を達成していきたい。 そのうえで②の発展として障害特性や生きづらさとの付き合い方について知識を深めるための勉強会の開催や、③の発展として趣味を同じくする友達作りやレクリエーション活動など余暇活動を充実させるためのイベントの開催を目指したい。 平成23年度厚生労働省障害者総合福祉推進事業「障害者の社会参加活動の支援に関する調査」（社会福祉法人若狭つくし会）によれば、精神障害者本人が求めていることとして「周囲の理解」「コミュニケーションの支援」「地域で気軽に参加できる活動」「土日の活動」「余暇活動の情報」などが挙げられている。また精神障害者の保護者が求めていることとして「サークル活動など仲間を作ってほしい」「仲間と会話や交流を行ってほしい」などが挙げられている。 Tipsの存在意義として、このような課題を解消するための活動を目指していきたい。
活動概要	以下に記入してください。
（1）主な活動履歴	・ Tips立ち上げ会&お試しTips(交流会)を令和7年3月23日に開催。代表がTipsの概要や目標、活動内容について説明。その後の交流会にはスタッフ5名を含む30名が参加し、悩みを打ち明けたり、特性について話し合ったり、好きなものを楽しそうに語りあう様子がみられた。 ・ 令和7年4月に4回のTipsセッションを開催。のべ54名の参加となった。悩みの共有、特性についての話、趣味の交流、ゲームによる交流、近況報告や情報交換などが盛んに行われた。
（2）得意分野・活躍できること <small>※専門的知見、連携先、アピールポイント等</small>	代表中野は石川県ひきこもりサポーター、障害者ピアサポート研修を修了しており、過去に障害者就労支援施設や障害者グループホーム、放課後等デイサービスのスタッフを経験。現在は相談支援事業所にて勤務している。またスタッフは障害者ピアサポート研修終了者、障害者就労支援スタッフ経験者などで構成されており障害福祉サービスに詳しく、また当事者の目線で接することができる。 障害の種別にこだわらず中立の姿勢で、あらゆるニーズに対応していくことができている。
HP,SNSのURL	https://www.instagram.com/pss_tips?igsh=ZzNkbmR2N3VwajZo

※団体連携部門の場合、当該「【3】申請者・団体概要」は連携先団体の分も必要であるため、シートをコピーし、シート名を「団体連携先」として記載願います。その場合、記載が必要な部分は「【3】申請者・団体概要」部分のみです。

【4】企画内容

提案事業のテーマ	金沢市未来共創計画の5つの基本方針の中から、該当するテーマを選んでください。 【参考】未来共創計画の一覧はこちら↓ 未来共創計画 基本方針一覧
テーマ（プルダウン）	小テーマ（左セルでテーマを選ぶと、選択肢をプルダウンから選ぶことができます）
基本方針2_暮らしづくり	(2) 誰もが安心して共に暮らせる地域社会の実現
※テーマが複数に渡る場合、副次的なテーマを以下から選択してください。	
基本方針2_暮らしづくり	(3) 心身ともに健やかに暮らせる健康都市の推進
協働を希望する課名	市民協働推進課、障害福祉課、スポーツ振興課
企画のタイトル	〇〇×Tips (マルマルカルティップス)
事業の概要	※①～③の流れに沿って、具体的に記載してください。
①現状の地域課題 (金沢市における困りごと、改善したい点、従来認識されていなかった課題 等)	初回のTipsイベントにて参加者にアンケートを行ったところ、参加者がTipsに求めるものとして、以下のことが挙げられた。 ・気軽に過ごせる居場所 ・安心して話せる空間 ・余暇活動、福祉サービス等の情報交換 ・障害特性の理解を深めたい ・コミュニケーションについて学びたい ・同じ悩みの人と話したい ・同じ趣味の人と話したい 金沢市において精神障害の理解は広まりつつあるが、より理解を広げ深めていきたい。 当事者の感じている課題「悩みを相談できる相手の不足」「余暇活動の情報の不足」「友達作りの機会の不足」の改善を目指している。
②ねらい・コンセプト (①で記載した課題解決のために、 ・アプローチする方向性 ・工夫する点 ・協働する意義 ・市民が共感できる点 等)	(1)アプローチする方向性 ・情報交換の場を作る。 ・やりたいことを実現させるきっかけ作りやお手伝いをし、それぞれの活動の充実をはかる。 (2)工夫する点 ・人、団体、機関、企業、行政と柔軟に連携し、ニーズの把握や協働体制づくりに努める。 (3)協働する意義 ・地域課題やニーズの把握について情報共有できる。 ・公共の会場利用や助成金制度により、参加者の費用負担を軽減できる。 ・余暇活動を促進し、身体や精神の健康増進につながる。 (4)市民が共感できる点 ・地域や社会での精神障害の理解を広げ、深めることにつながる。 ・精神障害をはじめとする生きづらさを抱える人が孤立することを防ぐ。

<p>③実施内容案</p> <p>年間事業スケジュール案について、必要があれば使用してください↓</p> <p>事業スケジュールひな形</p>	<p>①合同会社DMM.com×Tips 北陸地方にて多数の障害者雇用に力を入れているDMM.comと連携。障害者雇用の当事者の方々のメンタルヘルス増進のためにTips交流会を活用していただく。5～6月のTips交流会スケジュールを社員の方に周知していただき、参加者を募集している。合同開催イベントについても検討。</p> <p>②ヴァンセドールルミナス×Tips 精神障害フットサルチームと連携。スポーツによる交流促進、体力増強、余暇活動の充実を図る。希望者を募りルミナス活動日(木曜夕方、月3～4回)への参加や、交流活動について検討。</p> <p>③株式会社GENESIS×Tips 障害者グループホーム経営企業と連携。レクリエーションの共同開催を検討。夏季～秋季に15名程度でのBBQや数名での登山、冬季にボウリング会等を開催していく。</p> <p>④NiiRU×Tips 精神障害の当事者からなる、演劇やアート等を通じた居場所づくり団体と連携。個々の芸術活動について共有したり、協力した作品作りを検討する。6～7月に絵画、イラスト、手芸、クラフト好きが15名程度集まって交流する会を開催していく。</p> <p>⑤明治安田生命×Tips 6月14日Tips交流会(30名程度参加の見込み)会場に明治安田生命ヴィレッジのホールを使用させていただく(予約済、無料)。 その後もヨガなどの健康づくりや、保険について知識を深めるセミナーの開催を検討。</p> <p>他に障害者向けの婚活、出会いづくりを促進する企業「マイティマリッジ」様、発達障害のパートナーを持ち悩みを抱える人の会(仮)との連携を企画している。その後も連携先を積極的に広げていき、イベント内容について模索していく。</p>
<p>事業効果</p>	<p>※金沢市における効果や、事業の対象者が具体的にどうなるか等、記載してください。</p>
<p>期待できる事業効果</p> <p>(広く市民が共感できるか、他団体や行政・企業とのつながり、協働の効果がみえるか 等)</p>	<p>・障害福祉課とつながることで地域の精神障害者のニーズを把握、共有することができ、当事者から必要とされ、また行政からの支援を得て参加者負担の小さいイベントを開催することができる。そのイベントのフィードバックを共有することで、地域課題の理解をさらに広げ深めることが期待される。</p> <p>・スポーツ振興課とつながることでパラスポーツイベント開催等の共有ができ、行政主催のイベントへの参加やTipsイベントを周知していただくことで精神障害者の健康づくりの促進が期待される。</p> <p>上記のように、精神障害当事者においては余暇活動による健康やメンタルヘルスの増進に加え、適切な福祉サービスにつながることで適切な支援を得ることができ、生活の安定が見込まれる。</p> <p>支援団体や企業、行政においては情報共有の活性化につながり、潜在的なニーズの汲み取り、精神障害当事者への理解の促進が見込まれる。</p> <p>イベントのフィードバックを行い、そこから得られたニーズに対してTipsや社会で何ができるかを検討し、順次イベント開催につなげていき、生きづらさを抱える人の生活をよりよいものにする活動の連鎖を作っていきたい。</p>
<p>その他 特記事項</p> <p>(今回応募した動機・熱意、本事業を通して何をしたいか 等)</p>	<p>精神障害をはじめとした生きづらさを抱える人を対象とした団体や居場所は市内にも一定数存在しているが、そこに辿り着けず「どこに行けばいいかわからない」「誰に相談していいかわからない」という声も聞かれる。</p> <p>Tipsの活動が広がって続いていくよう、訪れた人が適切な相談相手や福祉サービスに気軽に結び付くよう、市の支援を得たいとの思いで今回のチャレンジ事業への応募に至った。また企業や地域の抱える困りごと、課題の解消について協力するために課題を共有し、それらに対する企画を打ち出していきたいと思っている。</p> <p>私個人としても団体の運営について経験がないため、この活動を通して仲間や他団体、企業、行政と連携することを学んでいきたい。自分ひとりでは限界があると思っており、より多くの生きづらさを抱える方へ支援が届くよう、仲間を増やし、協力関係を構築していきたい。</p>